

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅡB (SeminarⅡB)		
ナンバリングコード	E21202	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 後期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002585	クラス名	後藤ゼミ
担当教員名	後藤 厳寛		
履修上の注意、履修条件	必修科目です。個人の積極性と、グループワークでの協調性に期待します。		
教科書	ゼミの中で順次、指定します。		
参考文献及び指定図書	ゼミの中で順次、指定します。		
関連科目	観光学入門、観光ビジネス論、ゼミナールⅡA		

○基本情報	
授業の目的	住み良い社会や環境にやさしい暮らしといった「サステナブル社会づくり」への貢献を目的に、地球規模のグローバルな視点と視野を保ちつつ、地域レベルでのローカルな活動を実践する、グローバル人材としての教養と課題解決能力の修得を到達目標とします。
授業の概要	前期授業ⅡAで学んだ、地域特性などをリサーチし、把握する能力を駆使して、その地域のSWOT [強み(Strengths)、弱み(Weaknesses)、機会(Opportunities)、脅威(Threats)]の4つの項目で整理して、分析する力を身に付けます。このSWOT分析手法を使って、例えば、地域の観光や防災、教育、医療・福祉分野をはじめ、地域ビジネスの起業ベンチャー・スタートアップ化などの「アクション・プランニング」に役立てます。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 「グループワーク」
地域志向科目	カテゴリーⅢ: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	地域の現状を把握して、解決すべき課題の抽出を行える。		20点	20点
【知識・理解】	調査結果を整理・分析し、レポートにまとめることができる。		10点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	分析結果を客観的に説明できる。		10点	10点
【思考・判断・創造】	論理的に分析し、考察することができる。		10点	10点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
<ul style="list-style-type: none"> <li>ゼミでの議論内容や考察が優れている学生には加点します。</li> <li>発表や質疑応答、プレゼンテーションなどが優れている学生には加点します。</li> <li>予習(事前準備)、復習(振り返り)などゼミ前後の積極性も評価します。</li> <li>レポート課題は次回以降のゼミ中に講評・解説します。</li> </ul>

○その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 課題・質問等の受付方法 不明な点がある場合にはメールで問い合わせるか、または19号館4階の後藤研究室まで尋ねに来てください。</li> </ul>

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅡB (SeminarⅡB) 後藤 厳寛	授業コード	E002585
<b>学修内容</b>				
<b>1. ゼミナールⅡAの復習</b> ゼミナールⅡAの復習・振り返り。				
予習	グループワーク・ディスカッション結果を復習しておく			約2時間
復習	新たな社会課題について事前調査しておく			約2時間
<b>2. SWOT分析(1)</b> SWOT[強み(Strengths)、弱み(Weaknesses)、機会(Opportunities)、脅威(Threats)]の4つの項目で整理して、分析するSWOT分析手法を紹介します。				
予習	SWOT分析とは何かを調べておく			約2時間
復習	SWOT分析について学んだことをまとめておく			約2時間
<b>3. SWOT分析(2)</b> 実際のSWOT分析による社会課題の分析事例を紹介します。				
予習	SWOT分析とは何かを調べておく			約2時間
復習	SWOT分析について新たに学んだことをまとめておく			約2時間
<b>4. SWOT分析(3)</b> 社会課題を設定して、実際にSWOT分析を実践してみます。				
予習	SWOT分析の実例について調べておく			約2時間
復習	SWOT分析について新たに学んだことをまとめておく			約2時間
<b>5. レポートの作成</b> 分析結果を取りまとめて、レポート作成に挑戦してもらいます。				
予習	分析結果の要点をまとめておく			約2時間
復習	レポートを読み返して、自己チェック・確認する			約2時間
<b>6. レポートの発表</b> 作成したレポートを発表し、課題点を共有します。				
予習	発表の準備をしておく			約2時間
復習	議論の結果をまとめておく			約2時間
<b>7. レポートの修正(1)</b> 議論した内容を踏まえて、レポートを修正していきます。				
予習	議論の結果を読み込んでおく			約2時間
復習	レポートを読み返して、おかしいところがないか確認する			約2時間
<b>8. レポートの修正(2)</b> 議論した内容を踏まえて、レポートを修正していきます。				
予習	レポートの内容を確認しておく			約2時間
復習	議論を踏まえた上で、レポートを完成させる			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅡB (SeminarⅡB) 後藤 厳寛	授業コード	E002585
<b>学修内容</b>				
<b>9. スライドの作成</b> 完成したレポートに合わせてどのように、スライドを作成するのか説明します。				
予習	レポートの要点をまとめておく			約2時間
復習	スライドが他人が聞いても分かるかどうか相互にチェックする			約2時間
<b>10. プレゼンテーション(1)</b> プレゼンテーションをもとに、全員で議論します。				
予習	発表の練習をしておく			約2時間
復習	他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間
<b>11. プレゼンテーション(2)</b> プレゼンテーションをもとに、全員で奇論します。				
予習	スライドを修正しておく			約2時間
復習	他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間
<b>12. スライドの修正</b> プレゼンテーションをもとに、スライドを修正します。				
予習	発表の練習をしておく			約2時間
復習	他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間
<b>13. プレゼンテーション(3)</b> 修正したプレゼンテーションを行います。				
予習	発表の練習をしておく			約2時間
復習	他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間
<b>14. プレゼンテーション(4)</b> 修正したプレゼンテーションを行います				
予習	発表の練習をしておく			約2時間
復習	他の発表を見て、反省点を修正し、良いところを取り入れる			約2時間
<b>15. まとめ</b> テーマ毎/グループ毎に総括します。				
予習	議論の結果を読み込んでおく			約2時間
復習	できあがったスライドを読んで、当初のスライドからどのように進化してきたか確認する			約2時間
<b>16.</b>				
予習				
復習				